

平成23年10月の鉱工業指数

—生産は2か月連続低下、出荷は前月より上昇—

1 概 要

平成23年10月の埼玉県鉱工業指数(X-12-ARIMAによる季節調整済、平成17年平均=100)は、前月と比べ、生産は▲0.6%の低下、出荷は3.1%の上昇、在庫は▲1.2%の低下、在庫率は7.1%の上昇となった。

	埼 玉 県			全 国		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)
生 産	84.2	▲ 0.6	▲ 6.2	92.5	2.2	0.1
出 荷	79.9	3.1	▲ 5.0	92.9	0.2	▲ 0.3
在 庫	71.3	▲ 1.2	▲ 0.3	103.6	0.9	7.0
在庫率	97.5	7.1	▲47.0	118.1	▲ 0.9	1.0

注) 前年同月比は原指数による。

2 業種別動向 (生産・出荷22業種、在庫21業種)

- *生 産・・・ 9業種上昇 【輸送機械工業、精密機械工業等】
1業種横ばい【食料品工業】
12業種低下 【一般機械工業、化学工業等】
- *出 荷・・・ 5業種上昇 【輸送機械工業、精密機械工業等】
17業種低下 【一般機械工業、情報通信機械工業等】
- *在 庫・・・ 10業種上昇 【輸送機械工業、窯業・土石製品工業等】
1業種横ばい【繊維工業】
10業種低下 【電気機械工業、一般機械工業等】

3 財別動向 (前月比)

- *生 産・・最終需要財: ▲ 2.6% 【投資財 ▲ 7.5% 消費財 1.6%】
生 産 財: ▲ 0.6% 【鉱工業用 0.0% その他用 ▲ 2.3%】
- *出 荷・・最終需要財: 0.5% 【投資財 ▲ 2.6% 消費財 6.0%】
生 産 財: 1.1% 【鉱工業用 1.7% その他用 ▲ 2.3%】
- *在 庫・・最終需要財: 3.9% 【投資財 5.9% 消費財 19.7%】
生 産 財: ▲ 2.1% 【鉱工業用 ▲ 2.2% その他用 ▲ 0.2%】

4 上昇・低下に寄与した業種及び品目

(1) 生産

上昇した主な業種	輸送機械工業 43.3% (3.5%)	乗用車
	精密機械工業 11.2% (0.1%)	分析機器
低下した主な業種	一般機械工業 ▲17.4%(▲2.6%)	フラットパネル・ディスプレイ製造装置
	化学工業 ▲ 5.3%(▲1.1%)	医薬品
上昇した主な品目	乗用車（輸）、自動車エンジン（輸）、普通トラック（輸）、混成集積回路（電子）、粉末や金製磁性材料（金）	
低下した主な品目	フラットパネル・ディスプレイ製造装置（一）、半導体製造装置（一）、携帯電話（情）、空気圧機器（一）、医薬品（化）	

(2) 出荷

上昇した主な業種	輸送機械工業 33.1% (5.4%)	乗用車
	精密機械工業 6.6% (0.1%)	分析機器
低下した主な業種	一般機械工業 ▲11.8% (▲1.4%)	フラットパネル・ディスプレイ製造装置
	情報通信機械工業 ▲28.1% (▲1.3%)	携帯電話
上昇した主な品目	乗用車（輸）、自動車エンジン（輸）、けん引車（輸）、普通トラック（輸）、食缶（金）、はん用内燃機関（一）	
低下した主な品目	携帯電話（情）、フラットパネル・ディスプレイ製造装置（一）、半導体製造装置（一）、医薬品（化）、カーナビゲーション（情）	

(3) 在庫

上昇した主な業種	輸送機械工業 162.0% (3.3%)	乗用車
	窯業・土石製品工業 4.6% (0.3%)	セメント
低下した主な業種	電機機械工業 ▲13.5% (▲2.8%)	クッキングヒーター
	一般機械工業 ▲ 3.4% (▲0.2%)	はん用内燃機関
上昇した主な品目	乗用車（輸）、普通トラック（輸）研削盤（金）、一般缶（金）、トランジスタ（電子）、セメント（窯）、ガラス製容器類（窯）	
低下した主な品目	クッキングヒーター（電）、はん用内燃機関（一）、H I Dランプ（電）、電子レンジ（電）、ガラス基礎製品（窯）	

注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合公益事業を数えていない。

2) 数値は対前月、（ ）内は寄与度。

3) 上昇及び低下した主な品目別の（ ）内略称については、別添の業種分類別表を参照